

“ヒカリヲ風ニ” 自然に学び、都市を冷やす フラクタルテント「こもれび」



株式会社 彩ユニオン

たった30秒程で自然な木陰やそよ風をつくるワンタッチ式テントです。自然の幾何学を使用した立体3次元日除けを強靱なアルミフレームに装着し、日本の猛暑をエコでクールな環境に変えます。日射を平均82%カットしながら、輻射熱を大幅に緩和する構造なので、熱中症対策にも最適です。



自然に学び、都市を冷やす

フラクタル構造をもつ布地は、自然の幾何学を応用した、京都大学酒井敏教授と(株)ロスフィーの開発によるものです。既に、国内外で受賞するなど高温化する都市を冷やす製品として評価されています。この製品と最高クラスのスイスモジュールプロテントを合わせることで、都市のどこにおいてもクールスポットが創出でき、猛暑から人々を守ります。

遮熱機能

フラクタルの日除けは、夏の日射を平均82%遮ることができ、日除け下の温度を15°C前後下げることができます。一般的な平面テントは夏場には50°C以上になりますが、本製品は布自体が熱を発散し、不快な輻射熱を大幅に緩和するので、熱中症対策に最適です。また、建物の窓外面に簾やブラインドとして取付けることで冷房効率を高めることができ、空調機器の消費電力を25%~45%削減できます。

耐風機能

一般的なテントは風対策に課題がありますが、本製品は強靱なアルミフレームに加え、通風機能(垂直方向の風を約40%、水平方向の風を約50%通す)を持つフラクタル日除けにより、安全性が高まり、予期しない突風にも対応できます。また、テントを固定する重りを最低限に留めることができるので、運搬も容易になり、スピーディに設営・撤去できます。



エコ・トピックス

地球環境の改善、とりわけヒートアイランド対策のために開発されたフラクタルテントは、環境に優しいポリエステル布地とリサイクル可能なアルミフレームを組み合わせ、設営・撤去の省力化を図っています。猛暑の中、手軽にクールスポットを創出、都市の外環境を快適化し、人々を屋外に誘導することで、建物内部の冷房効率を高め、相対的な省エネ化も可能にします。

株式会社 彩ユニオン

所在地/〒605-0863 京都市東山区

東大路五条上ル梅林町564-1

TEL/075-541-2321

FAX/075-551-4693

URL/www.saiunion.co.jp

E-mail/info@saiunion.co.jp